

土岐川庄内川 コレカラプロジェクト 土岐川庄内川行政連絡会議の 実施状況

第6回 土岐川庄内川流域委員会



1. 行政連絡会議の開催概要

【行政連絡会議の主旨】

土岐川庄内川の整備の総合的・計画的な推進を図るため、地元自治体と情報交換等を行う場

【開催概要】

7月15日に愛知県、岐阜県と24の市町の担当者が春日井市に集まり、土岐川庄内川コレカラプロジェクトに関する情報交換を実施

【開催経緯】

流域委員会および地域懇談会の実施状況について経過を報告

前回の開催(2月)を踏まえて、これまでに流域自治体に対して雨水流出抑制や水質改善対策、河川整備上の課題に関するアンケートを実施

今回の行政連絡会議では、これらアンケート結果の報告及び結果に対して情報や意見を交換



2. 行政連絡会議の議事内容

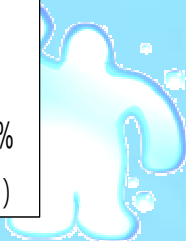
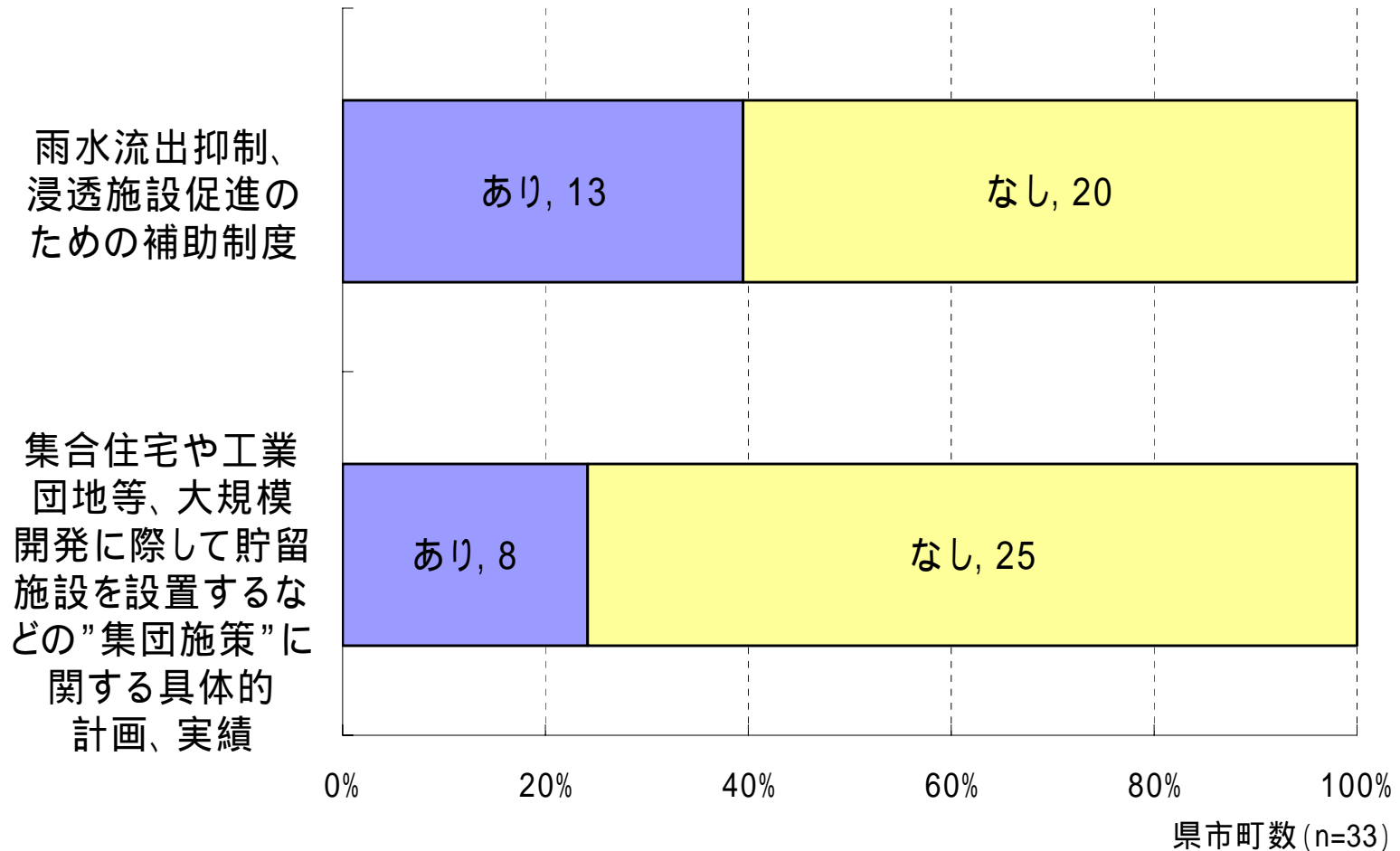
- 1) 土岐川庄内川流域委員会の経過報告
- 2) 河川整備上の課題素案に対する意見について
- 3) 総合的な流域管理に関するアンケート結果報告
 - ・ 雨水流出抑制、雨水浸透に関わる施策調査
 - ・ 流域レベルでの水質負荷抑制における取り組み状況
- 4) 土岐川庄内川地域懇談会の経過報告
 - ・ オープンハウス、車座集会の開催状況について
 - ・ 市民意見交換会の開催状況について



3. 流域自治体アンケートの結果概要

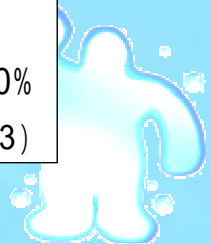
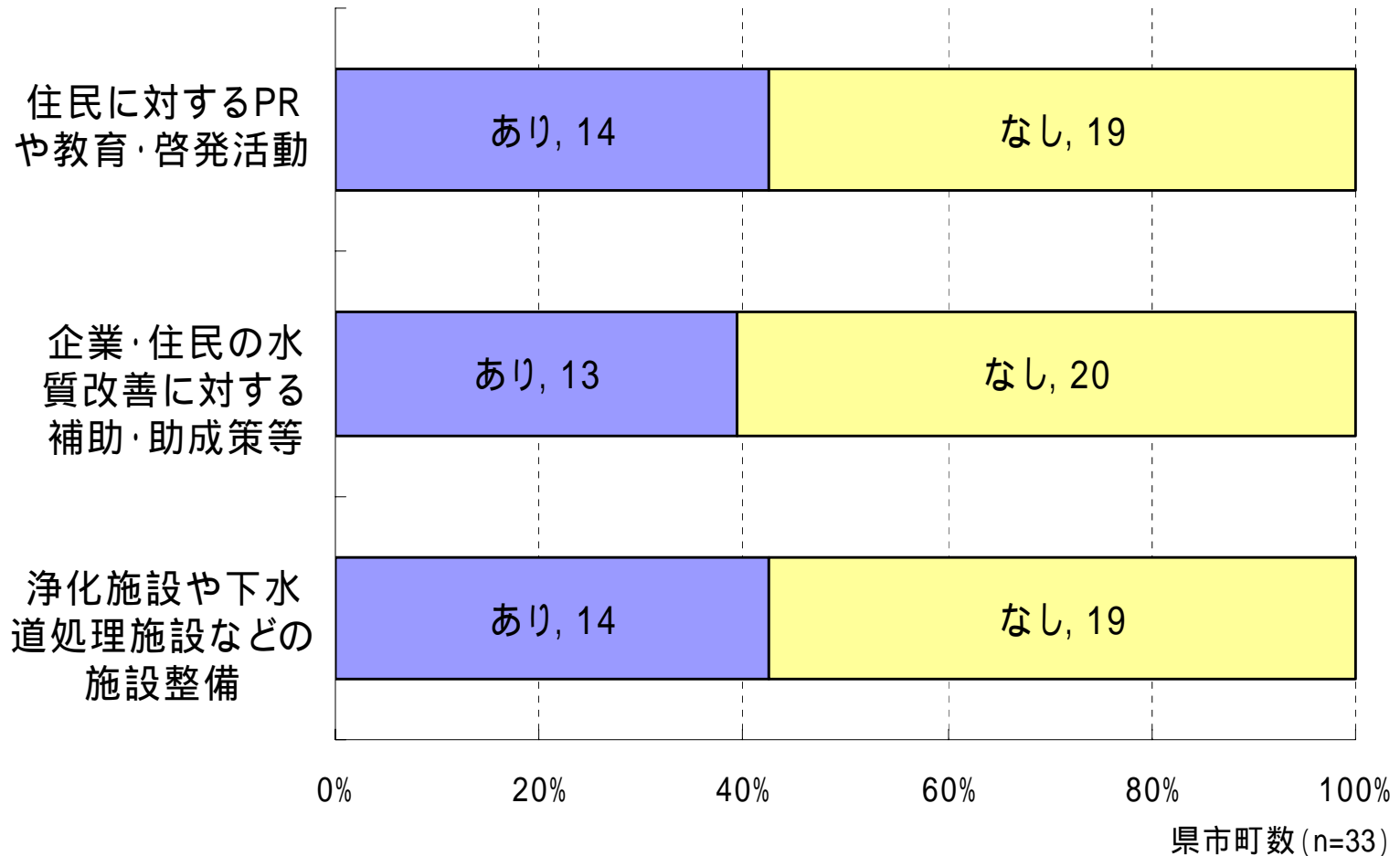
【雨水流出抑制に関する調査の主な結果】

土岐川庄内川流域自治体における雨水流出抑制等の取組み状況



【水質改善施策に関する調査の主な結果】

土岐川庄内川流域自治体における水質改善施策の取組み状況



【課題等に対する意見(1)】

住民参加による清掃等環境整備の実施(多治見市)

住民が直接河川環境整備に直接関われることで治水への理解も深まり、公共事業費削減による適正維持が確保できる。

整備施策効果を考慮した河川の施策展開手順の構築(名古屋市)

市民は洗堰、河口部の整備、地震対策の必要性に関心が高いことから、どの時点でどう整備されるかを明確に説明する必要有り

庄内川流域全体から捉えた流域圏の水環境改善(名古屋市)

既存課題として水環境の適正化に追加して、支川の水環境の課題も整理したらどうか

流域住民の水害に対する危機意識を高める(一宮市)

ハード面において河川整備を進めても、流域住民の理解と心構えがなければ、水害を減らす防災対策が活用されないため。

洪水時の防災対策と被災後の対策(一宮市)

防災対策が最も重要だが、災害を免れないとき、どのような具体策をとるかが大切。



【課題等に対する意見(2)】

高水敷の適正利用(河川・水循環の学習スペース、憩いの場)(一宮市)

流域住民の治水等に対する意識の高揚を図ることが重要

木曽川導水事業の中止に伴う代替(犬山市)

犬山市を含めた尾張北東部の内水排除を目的とした木曽川導水事業が中止となったため、その代替である放水路等の計画を早急に構築しなければならない

木曽川導水事業で解決しようとした内水対策等の受け皿の検討調整(小牧市)

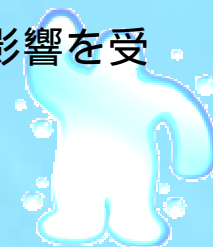
庄内川と新川は密接な関係。新川流域整備計画との調整を図ることが必要。

洗堰上流部における流域対策の実施(小牧市)

東海豪雨で総合治水の重要性を改めて認識。

行政連絡会議を対策について協議する場とすべき(小牧市)

整備計画の決定は流域自治体の治水安全などの諸問題を解決する上で大きな影響を受けるため



【課題等に対する意見(3)】

環境に配慮した水融通(西枇杷島町)

水環境の向上のため、年間を通じて通水を可能としたい

洗堰の嵩上げ(豊山町)

新川流域の治水対策の最優先課題であることを考慮して流域委員会の議題に上げていただきたい

内津川合流部下流の堤防強化(豊山町)

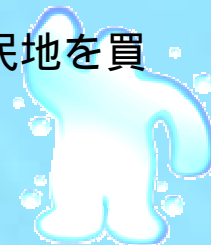
新川流域一帯に大規模な洪水被害が発生する可能性が高いと思われるため、流域委員会の検討課題にしていただきたい

洗堰の閉鎖(新川町)

特に課題はないが、洗堰の閉鎖にできるだけ近づける河川整備にしていきたい。

堤外民地の買収(新川町)

特に課題はないが、今後自然環境の保全・再生を目指すなら農地などの堤外民地を買収してはどうか



【課題等に対する意見(4)】

流況調整河川木曾川導水事業の中止を受けて(愛知県)

木曾川導水事業では「新川流域の内水排除」が計画。中止による機能代替を図るため議論・調整を行うことが必要

内水浸水の解消に対応した治水対策(愛知県)

都市河川の共通課題である内水浸水への対応を議論すべき

新川諸支川、堀川への維持用水補給(愛知県)

木曾川導水事業の中止を受けて「新川諸支川、堀川の流水の正常な機能の維持」について議論・調整を行うことが必要

自然環境ネットワークの構築(連続性の確保)(愛知県)

庄内川本川と支川の自然環境をネットワーク化し、より豊かな自然環境にすることが必要。各管理者の連携による整備計画策定も重要。

具体的な位置等の記載(愛知県)

一般論に終始しているため、庄内川の具体的な位置等を示すべき



【課題等に対する意見(5)】

具体的な趣旨(都市化に伴う内水の受け入れの可否、維持用水の供給、流域対策への言及等)を示し、意見聴取をする場とすべき(愛知県)

同会議での意見聴取は、河川法に基づく、知事、関係市町長への意見聴取に結びつくものであると捉えられるため

流域委員会での課題整理の経緯と具体的な内容の提示(愛知県)

これら課題は流域委員会での議論の一般的な情報提供と捉えており、各項目の内容、趣旨を十分に承知していないため

